

アルコール検知器協議会

(J-BAC: Japan Breath Alcohol testing Consortium)

第4回 定時総会

議 事 録

日時:2018年4月23日 13:30~14:40

場所:株式会社タニタ 会議室

東京都板橋区前野町 1-14-2

1. 出席者(順不同・敬称略)

	企業名	参加者名	議決権
001	NISSHA エフアイエス株式会社	常深 剛生	5
002	NISSHA エフアイエス株式会社	柳谷 順子	5
003	光明理化学工業株式会社	畑 慎一	
004	光明理化学工業株式会社	本間 弘明	5
005	サンコーテクノ株式会社	角谷 義隆	
006	サンコーテクノ株式会社	坂口 正一	10
007	新コスモス電機株式会社	西田 光輝	5
008	株式会社タニタ	谷田 千里	
009	株式会社タニタ	望月 計	10
010	中央自動車工業株式会社	酒井 規光	10
011	中央自動車工業株式会社	浜本 謙	
012	中央自動車工業株式会社	高橋 智也	
013	テレニシ株式会社	東野 蔵	5
014	東海電子株式会社	吉田 剛	
015	東海電子株式会社	森田 一磨	
016	東海電子株式会社	高木 大地	
017	東海電子株式会社	坂田 匡博	
018	東海電子株式会社	杉本 哲也	10
019	株式会社東洋マーク製作所	山内 昌人	10

020	株式会社東洋マーク製作所	山本 篤	
021	ドレーゲル・セイフティー ジャパン株式会社	糸山 大輔	5
022	株式会社ネモト・センサエンジニアリング	三浦 章宏	5
023	株式会社ネモト・センサエンジニアリング	菅井 孝	
024	株式会社パーマンコーポレーション	作井 崇洋	5
025	株式会社パイ・アール	谷本 亜樹	5
026	株式会社パイ・アール	山崎 帆洋	
027	フィガロ技研株式会社	四方 行洋	
028	フィガロ技研株式会社	瓜田 貴	
029	フィガロ技研株式会社	川畑 孝敬	10
030	前野技研工業株式会社	前野 起男	5
031	株式会社ヤナコ計測	小村谷 俊秀	
032	株式会社ヤナコ計測	上西 律善	5
033	株式会社篠原計器製作所	篠原 清	0
034	アルコール検知器協議会事務局	松尾 友道	10

[会員総数]

正会員総数 19社(2018年4月23日現在)
準会員総数 2社(2018年4月23日現在)

[出席数まとめ]

正会員出席数 17社 34名
準会員出席数 1社 1名

[欠席数まとめ]

正会員欠席数 2社

(株)データ・テック

テックウエルインターナショナルジャパン株式会社

準会員欠席数 2社

(株)篠原計器製作所

名鉄 EI エンジニア(株)

[委任状受理] 3社 15口

(株)データ・テック(5口) ※事務局に委任

ドコモ・システムズ(株)(5口) ※事務局に委任

テックウエルインターナショナルジャパン株式会社(5口) ※FIS 常深様委

任

[議決権行使総数] 125(議決権保有者数 18名 + 事務局委任分)

2. 議事次第

1) 総会開催宣言・議長選任・総会の成立・議決権の確認

2) 谷田会長の挨拶

3) 報告・連絡事項

(1) 会員紹介

(2) 会計報告

(3) 2017年度協議会活動報告

① 業務委員会から報告

② 技術委員会から報告

4) 審議事項

(1) 第1号議案 決議事項: 前年度会計報告および監査報告内容の承認

(2) 第2号議案 決議事項: 中期活動計画(案)

(3) 第3号議案 決議事項: 業務委員会 2017年度活動実績の報告及び承認

(4) 第4号議案 決議事項: 業務委員会単年度活動計画及び予算(案)の承認

(5) 第5号議案 決議事項: 技術委員会 2017年度活動実績の報告及び承認

(6) 第6号議案 決議事項: 技術委員会単年度活動計画及び予算(案)の承認

5) 質疑応答

6) 閉会

3. 議事進行

1) 総会開会宣言・議長選任・総会の成立・議決権の確認

望月幹事が定刻に開会を告げ、初めに、会則、第5条1項⑫「総会の議長は、幹事会が幹事会の中から一名を指名する。」の規定に基づいて、望月幹事が議長を務めることを説明した。

次に、総会成立の確認が行われた。本会総会員数21社(正会員数19社、準会員数2社)のうち、19社(正会員数17社、準会員数4社)の出席が確認されており、過半数の正会員の出席により、会則案、第5条1項③の規定に則り、本総会は有効に成立したと認められたため、アルコール検知器協議会第4回定時総会の開会を議長が宣言した。

続いて、議決権の確認が行われた。第5条1項⑥の規定に則り、出席会社の議決権保持者18名、及び、委任分(事務局)を合わせて議決権行使総数は125であり、ゆえに議案は過半数の65以上で承認される。

2) 谷田会長の挨拶

(挨拶要旨)

当会はアルコール検知器の技術や品質の向上と、アルコール検知器の普及啓発による業界の地位向上を目的に、国内唯一の業界団体として、2015年4月に17社の会員の皆さまとともに発足しました。本日までに会員数は21社にまで増え、当会への期待の大きさとその責任の重さを感じております。

アルコール検知器は、運送事業者がアルコールチェックに用いる業務用と一般向けの健康管理用途の商品があり、年々その市場は拡大しています。これに伴い、品質面で劣った商品が流通していたり、誤った解釈をして正しい使い方ができていなかったりするケースが散見されるようになっていきます。当会ではこうした問題に対応するため、技術委員会と業務委員会のもとで活動を進めており、皆さま方のお力添えのおかげをもちまして着実な成果をあげることができています。

具体的には、技術委員会では「アルコール検知器検定制度」確立させ、これまでに22機種を自主検定合格品として認定してきました。そして今年度は、将来のJIS認定化を目指し、自主検定から外部検定機関の「一般財団法人 化学物質評価研究機構」様による検定制度に移行させる予定で、現在、JIS認定化に向けた調査などの準備を進めているところです。

一方、業務委員会では国土交通省のほか、日本バス協会様や全日本トラック協会様をはじめとする協会・団体の皆様との関係強化を図るとともに、一般企業におけるドライバーの安全管理に向けた啓発活動にも取り組んでいます。これらの活動は、今年度も引き続き取り組みながら、様々なイベントへの出展をはじめとする広報活動に力をいれるとともに、当会の情報を発信するためウェブサイトの拡充も図っていきます。

当会では今後もこれらの活動を通じて、関係省庁や協会・団体の皆様と協調しながら、アルコール検知器の普及、品質や技術の向上、飲酒に関する正しい知識の啓発に取り組んでいきたいと考えています。

3) 報告・連絡事項

(1) 会員紹介

議長より、本日時点における会員は21社であると報告され、以下の通り読み上げられた。

(順不同)

NISSHA エフアイエス株式会社(正会員)
光明理化学工業株式会社(正会員)
サンコーテクノ株式会社(正会員)
新コスモス電機株式会社(正会員)
株式会社タニタ(正会員)
中央自動車工業株式会社(正会員)
テレニシ株式会社(正会員)
東海電子株式会社(正会員)
株式会社東洋マーク製作所(正会員)
ドレーゲルセーフティージャパン株式会社(正会員)
株式会社ネモト・センサエンジニアリング(正会員)
株式会社パーマンコーポレーション(正会員)
株式会社パイ・アール(正会員)
フィガロ技研株式会社(正会員)
前野技研工業株式会社(正会員)
株式会社ヤナコ計測(正会員)
株式会社篠原計器製作所(準会員)

欠席会員

株式会社データ・テック(正会員)
株式会社テックウエルインターナショナルジャパン(正社員)
名鉄 EI ドコモ・システムズ株式会社(正会員)
エンジニア株式会社(準会員)

(2) 事務局の交代

本日総会の終了をもって事務局が東海電子(株)からサンコーテクノ(株)に変更となる。
事務局の代表者は坂口正一となる。

4) 審議事項

審議に入る前に、議長より事前の資料配布ができなかったことに対してお詫びがあった。

(1) **第1号議案** 決議事項:前年度会計報告および監査報告内容の承認

(詳細は添付資料参照)

川畑監事より、2017年度(2017年4月1日～2018年3月31日)の収支決算書の内容を説明した。続いて、4月5日に東洋マーク製作所において事務局(松尾氏)立会いのもと実施した監査結果が報告され、収入・支出に関わる関係帳簿・証票・書類などの審査をした結果、会計処理は正確で2017年度収支決算書は適正であると報告された。

議長より、第1号議案に関する質問、意見について確認したところ、挙手は無かった。

議長より、第1号議案:活動内容の承認可否を諮ったところ、賛成多数で可決された。



2017__J-BAC__
__.PDF

(2) **第2号議案** 決議事項:中期活動計画(案)の承認 (詳細は添付資料を参照)

杉本幹事より、3年前に谷田会長、山本副会長のもと、各業界団体へのプレスリリースを皮切りに、技術委員会と業務委員会を両輪に協議会活動がスタートしたことを振り返り、2015年～2017年の3年間の活動報告があった。

続けて承認議案である2018年～2020年の次の3年にかかる中期活動計画(案)の説明があった。

議長より、第2号議案に関する質問、意見について確認したところ、挙手は無かった。

議長より、第2号議案:活動内容の承認可否を諮ったところ、賛成多数で可決された。

(3) **第3号議案** 決議事項:業務委員会 2017年度活動実績の報告及び承認

(4) **第4号議案** 決議事項:業務委員会単年度活動計画及び予算(案)の承認

(詳細は添付資料を参

照)

酒井委員長より、2017年度業務委員会活動実績の報告があった。

業務委員会の主な活動としては、下記となる。

- ① 白ナンバーへの普及活動(一般企業への関係強化)
- ② 緑ナンバーへのメンテナンス及び買い替えの必要性を各協会を巻き込み進めた。
- ③ アルコール検知器協議会の認知度向上

(関連団体のイベント参加及びHPの拡充及びキャラクターの活用)

続けて、業務委員会2018年度活動計画及び予算(案)について説明があった
主な取り組み活動計画

- ①ホームページ(全般)
 - ・ホームページ(HP)の拡充取組計画 -
- ②認知活動(展示会等)
 - ・各種イベントへの参画
 - ・全日本交通安全協会(全安協)との連携
- ③広報活動(広告物印刷等)
 - ・イベント参画関係
 - ・マスコットキャラクター関係

議長より、第3号議案に関する質問、意見について確認したところ、挙手は無かった。
議長より、第3号議案:活動内容の承認可否を諮ったところ、賛成多数で可決された。

議長より、第4号議案に関する質問、意見について確認したところ、挙手は無かった。
議長より、第4号議案:活動内容の承認可否を諮ったところ、賛成多数で可決された。

2018年4月23日

**2017年度
業務委員会活動報告**



- (5) **第5号議案** 決議事項:技術委員会2017年度活動実績の報告及び承認
- (6) **第6号議案** 決議事項:技術委員会単年度活動計画及び予算(案)の承認

常深委員長より、2017年度技術委員会活動実績の報告があった。
技術委員会の主な活動としては、下記となる。

- ①自主検定承認作業(審査会開催)
- ②外部検定先選定(CERIさまに決定)
- ③必要書類の整備(JB-00001,JB-10001等)
- ④予算

議長より、第5号議案に関する質問、意見について確認したところ、挙手は無かった。
議長より、第5号議案:活動内容の承認可否を諮ったところ、賛成多数で可決された。

議長より、第6号議案に関する質問、意見について確認したところ、挙手は無かった。

議長より、第6号議案:活動内容の承認可否を諮ったところ、賛成多数で可決された。

2017年度活動状況報告

技術委員会

2018年4月23日(水)



(7) 質疑応答

議長より、総会全般に関して質疑をもとめたが特に無かった為、後日、質疑があれば個別に協議会事務局まで問い合わせるようにと説明した。

(8) 閉会

議長より、アルコール検知器協議会 第4回定時総会の閉会を宣言した。

以上